

Let's タコスナイト

姫路聖マリア病院 中村 真優子

アメリカでは皆ホームパーティーが大好きで、結構な頻度で開催されている、というイメージを抱く人も多いのではないのでしょうか。実際その通りで、季節のイベントや人生の節目はもちろん、何でもない普通の週末にも開かれるほどパーティー文化が確立しているそうです。気心知れた友人同士が誘い合って誰かの家で集まって楽しむ。こんなに盛り上がることはないじゃないか。互いの家を訪問し合うなんて素晴らしいよね！とアメリカに滞在経験のある夫と、友人のアメリカ人夫婦（日本在住）の会話です。我が家でも時々パーティーが開催され（夫は誘うだけで、準備は全部私）、おもてなし料理が苦手なため毎回悩まされます。

アメリカ人夫婦の自宅を訪問し、素敵と思ったのが、トルティーヤに好きな具材を巻くだけの、おしゃれなタコスパーティーでした。色とりどりの具材は見た目も華やかで、すごくゴージャス！その具が何でもありで、挽肉・玉ねぎ・トマト・ピーマン・レタス・アボカド・チーズなど。お肉は炒めたら軽く塩こしょうで。お好みでレモンを絞って、サルサソースをかけるだけ。野菜もお肉もチーズもたっぷり巻いて、お行儀よくなって忘れて、豪快にがぶりいただきます。

タコスは野菜たっぷりでヘルシーなので、これからは、タコパ=たこ焼きパーティーではなく、タコパ=タコスパーティーも楽しんでみてはいかがでしょうか。

なかむら まゆこ

中之島図書館のこと

公立学校共済組合

近畿中央病院 鈴木 千佳子

20年近く前に大阪府立中之島図書館で半年間アルバイトをしたことがあります。

府内の旧家から寄贈された江戸時代の人別帖（現在の戸籍のようなもの）を、マイクロフィルム撮影するための準備をしていました。

4~5センチの厚さの人別帖が何十冊もあり、定期的に作成していたようです。

袋とじの冊子をそのまま撮影すると裏側の文字が写ってしまうので袋とじの間に紙を挟んでいきます。和紙なので丈夫ですが、たいていの冊子は紙魚にかじられています。穴が開いているところを破らないようにしながら紙を挟む作業は慣れるまで一苦労でした。

不思議だったのは、人別帖に世帯主や子供たちは名前が書いてあるのに妻の名前はなくて「女房」だけ。女性は結婚したら名前がなくなるなんておかしい。家族や周囲の人々は名前を知っていたはずなのに。今では考えられない話です。

関西有数の図書館なので書庫の蔵書は素晴らしいです。大阪府民でなくても利用できるありがたい図書館です。日曜日が休館なのが残念です。



すずき ちかこ